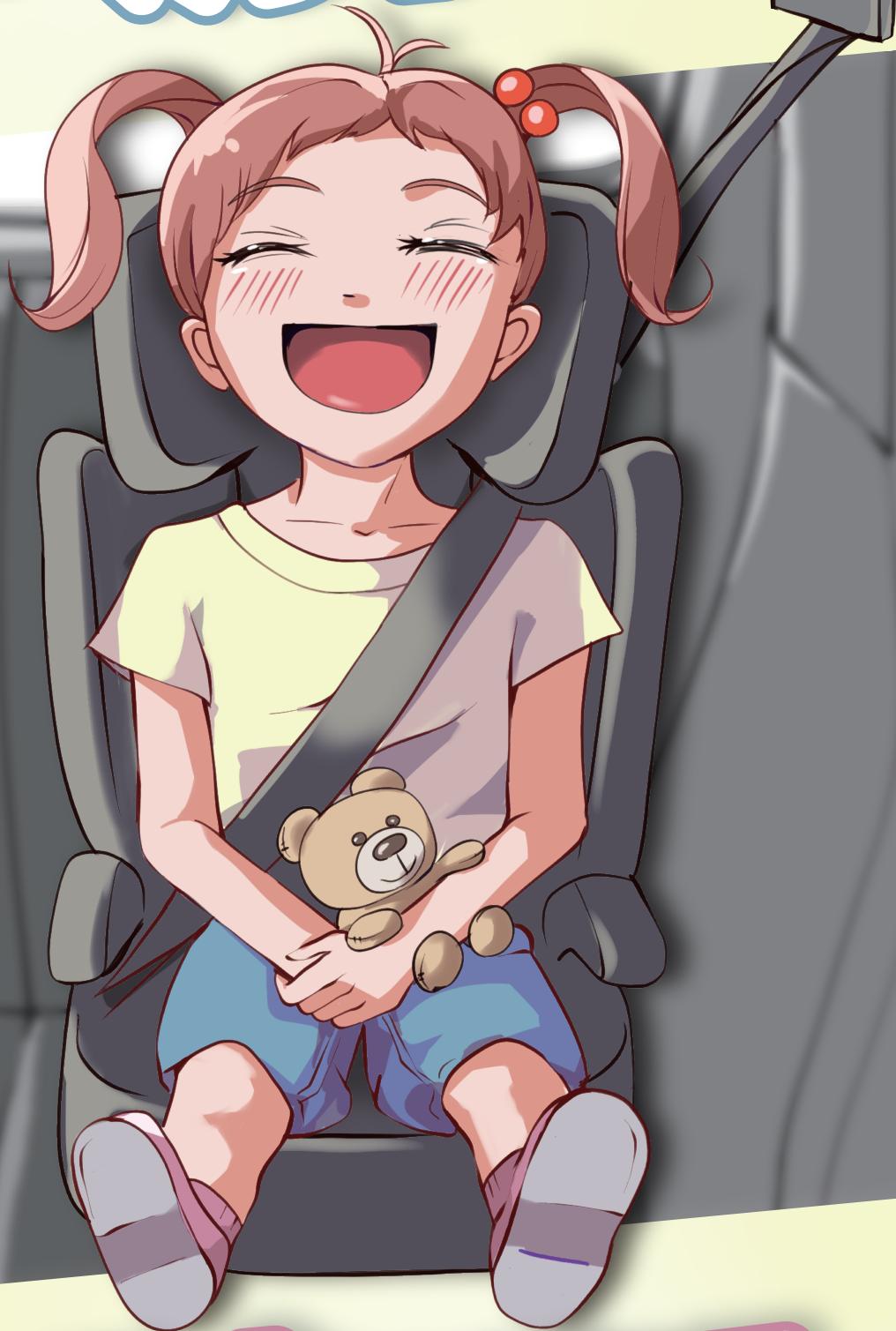


そのベルトで、



大切な人を守るために、全ての席でシートベルトを。

チャイルドシートは体格に合ったものを使用しましょう。

守れる命がある。

大切な子どもの命を守るのは大人です



時速40kmの車が壁などに衝突したとき、体重が10kgの子どもだと約300kgの力が一瞬のうちに身体にかかります。



「だっこ」や「シートベルト」では、子どもの命は守れません。



チャイルドシート不使用の致死率は
適正使用者の約4.2倍です(警察庁資料)



『チャイルドシート不使用の危険性～衝突時～
(JAF ユーザーテスト動画)』をご覧ください！▶

注1 「適正使用」とは、チャイルドシートが車両に適正に固定され、かつ、
幼児等がチャイルドシートを適正に使用している場合をいう。

注2 致死率 = 死者数 ÷ 死傷者数 × 100

注3 致死率の比較は、小数点第3位以下も含めて算出しています。

後部座席シートベルト非着用の危険性



本人車外放出



本人致命傷



同乗者致命傷